

国際オートメカニク科			2026年度 授業計画		
時 期	1年前期	単元	一般	教科名	一般教養 1 B
科 目	一般	教科書等 持参品	ベスト総合問題集N3 Japan Times		発行日
総時限	21		ポイント＆プラクティス文法N3 スリーエーネ		2026年4月1日
総時間	33.6		パワードリル文字語彙N3 アスク出版		教科 担当
単 位	2				
坂口 正憲					
石井 隆幸					
外部講師					

1. 指導教員の実務経験 該当 非該当

日本語教育について十分な知見のある外部講師と連携して、自動車整備士としての実務経験のある教員が実施する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

文法・語彙のインプットを完成させ、合格に必要な「応用力」と「スピード」を強化します。長文読解や複雑な聴解問題に対応できるテクニックを身につけ、夏季休暇中も学習習慣を維持させることを目的とします。

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）

『ポ&プ』の全文法項目（N2/N3レベル）を網羅し、文章や会話の中で正しく識別できる。

長文読解において、筆者の主張や理由を的確に見抜くことができる。

聴解の「即時応答」や「概要理解」において、ひっかけパターン（言い直しなど）に惑わされずに正答できる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

平常点（20％）： 宿題（パワードリル、敬語・接続詞プリントなど）の提出状況。

授業への参画度（20％）： 読解の速読演習や、聴解のスクリプト音読への取り組み姿勢。

小テスト・模試（60％）： 第30コマで実施する「第2回模擬試験」のスコア、および分野別（文法並び替え・敬語など）の確認

5. 準備学習

予習（約30分）： 次回扱う『ベスト』の「言葉を覚えよう」の単語に目を通し、意味を確認しておくこと。

復習（約60分）： 授業で間違えた文法ポイント（ポ&プ）の例文をノートに書き写して音読する。指定された『パワードリル』の範囲を解き、次のフィードバックに備えること。

6. 学修時間と単位

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。

国際オートメカニックス科

2026年度 授業計画

[illegible]

※ 期末試験は授業時間に含まない